

共済懇談会の主な意見と要望

共済懇談会は埼玉県独自の事業として毎年実施しており、開催の目的は、「組合員に共済事業の内容と現状をご理解いただき、制度を有効にご活用いただくこと」、また、「共済事業に対する組合員からのご意見・ご要望を今後の事業運営に反映させること」としており、本年度においても、下記4会場で開催し、269名の組合員の皆様にご出席をいただきました。

ご出席いただきました組合員の皆様及び開催にあたり、ご協力いただきました各所属所の共済事務担当者の皆様にあらためてお礼申し上げます。

当日は、「医療保険制度・本組合の状況」・「公的年金制度の現況」・「福祉事業の概況」について、ご説明申し上げた後、共済制度全般に対するご要望等(事前・当日)について、会場ごとにご出席いただいた職員側議員の方々を中心に回答をさせていただきましたが、去る10月24日の職員側議員協議会において、各会場から寄せられたご要望等の全件をあらためて検証していただいております。

今後は、平成31年度予算編成時において、更なる協議をし、実施できるかどうかの判断をしていただく運びとなっております。

なお、主なご意見・ご要望に対する回答について、一部の内容ですがご報告いたします。

また、共済懇談会資料及び議員協議会での検討状況については、共済組合ホームページに掲載しておりますので、こちらも是非、ご覧いただき、ご質問等ございましたら担当課へお問い合わせください。

共済懇談会 会場一覧表

開催日	選挙区	議員	開催場所	参加人数
9月18日(火)	第3区 第5区	坂本 善雄(深谷市) 持田 明彦(小川町)	寄居町役場 6階大会議室	69名
10月1日(月)	第1区	國分 政義(さいたま市) 板山 裕樹(草加市) 川野 道広(川口市)	さいたま市「さいたま共済会館」 6階ホール	78名
10月4日(木)	第2区	松本 貢一(新座市) 横溝 光男(川越市) 半貫 芳男(狭山市)	川越市「氷川会館」 2階「桐」	71名
10月11日(木)	第4区	白井 正(吉川市) 堀部 信和(久喜市)	蓮田市「ハストピア」 多目的ルーム	51名
合計				269名

短期給付関係

Q 標準報酬を決定する際、定時決定の年間平均による保険者算定と随時改定のタイミングが重複した場合、随時改定が優先されてしまうことについて、保険者算定が優先されるよう法令・取扱い等を見直していただきたい。

A 平成30年10月1日から健康保険及び厚生年金の取扱いに倣って、随時改定の年間平均による保険者算定を実施するという一部改正が行われました。このことにより、通常の方法により随時改定を行うことが著しく不当であると認められる場合は、組合員の同意に基づき、年間平均による保険者算定を行うことができるようになっております。

随時改定の年間平均による保険者算定が認められる要件等につきましては、『共済だより』10月号に掲載しておりますのでご参照ください。

Q 組合員証等の透明フィルムを剥がれにくいものにしてほしい。

A 組合員証等は、平成18年からカード化しており、発行当初のものは透明フィルムが剥がれてしまうものがあります。

現在、発行しております組合員証等は、フィルムが剥がれにくいものに変更してありますので、発行当初の組合員証等をお持ちの方は、お手数ですが共済事務担当課経由で、『組合員証等再交付申請書』を提出していただくことで、新しい組合員証等を再交付いたします。



持田議員(寄居会場)

長期給付関係

Q 有期年金とはどんな年金でしょうか。また、10年又は20年ではどのような違いがあるのでしょうか。

A 平成27年10月以降、被用者年金一元化に伴う新たな公務員制度の老齢給付として設けられた、退職等年金給付における退職年金の給付となります。

この退職年金は、皆様が退職時まで年金原資として積み立てた累積額(「給付算定基礎額」といいます。)の半分を終身年金、残り半分を有期年金として支給される年金となります。

この有期年金は、原則20年間で支給されることとなりますが、10年間支給あるいは一時金での支給方法を選択することも可能です。

なお、支給開始年齢は、1年以上引き続き組合員期間を有する方が退職した後、65歳に達した時、又は65歳以降に退職した時に支給されます。



國分議員(さいたま会場)



福祉事業関係

1 保健事業関係

Q 人間ドック等の補助金額を増額してほしい。

A 助成額を増額することについては、職員側議員協議会等において慎重に検討して参ります。

Q 組合員が50歳になった時に、人間ドック・脳ドック・併診ドックの費用助成がある旨の周知文書を送付してほしい。

A 人間ドック等の予防検診に係る助成対象者は、組合員及び組合員の被扶養配偶者である30歳以上の者となっております。

対象年齢を限定(50歳)して、周知文書を送付してほしいとのご要望ですが、人間ドック等全体の受診率も近年30%ほどで推移しており、受診率も低い状況です。ですので、受診率向上、制度内容の周知等、年齢を限定せずに引き続き普及宣伝に努めて参りたいと思います。

現在、共済事業のあらまし・ホームページに制度内容を掲載しておりますが、今後は『共済だより』も活用し、定期的に周知したいと思いますので、ご理解を賜りますようお願いいたします。



松本議員(川越会場)

Q えらべる倶楽部の契約施設全て、会員証の提示で割引等の利用ができるようにしてほしい。

A 施設側の都合で、全ての契約施設に会員証提示だけで割引等の利用ができない状況ではございますが、今後も引き続き、利便性向上のため会員証提示だけで割引等できる施設の拡充を委託業者に交渉させていただきますので、ご理解をお願いいたします。



坂本議員(寄居会場)

Q えらべる倶楽部の会員証の再発行について、所属所を通さなくても無料にしてほしい。

A 再発行の手続きについては、簡略化並びに無料発行できるよう委託業者と交渉させていただきたいと思います。

Q 埼玉県コバトン健康マイレージ事業でポイントが貯まったら必ず商品が貰えるようにしてほしい。

A 埼玉県コバトン健康マイレージ事業におけるポイント抽選は、現在、埼玉県が企画する抽選システムに委託して行っておりますが、今後、本組合オリジナルポイントの配付や商品抽選等行えるシステム開発等、研究させていただきたいと思います。





板山議員(さいたま会場)

2 貯金事業関係

Q 共済預金の金利を上げてほしい。

A 共済預金に係る資金運用の環境については、市中金利が依然として低金利のため、共済組合における平成30年度の運用利回りは1.6%を予定としております。

一方で組合員皆様に還元する支払利息は1.8%であることから運用利回りを上回る、いわゆる逆ざやの状況となっております。従いまして今年度は約4億4千万円の当期損失資金が生じる見込みですが、貯金規則で定められております欠損金補てん積立金(不測の事態に備える積立金)を満額(貯金額の5%)以上保有していることから、その積立金の一部を取り崩すことで、支払利息1.8%を維持している状況です。

以上のことから利率の引き上げについては、現状難しいと考えておりますので、ご理解をお願いいたします。



横溝議員(川越会場)

3 貸付事業関係

Q 各種貸付において、貸付金額により償還期間が定められているが、償還期間を自由に選択できるようにしてほしい。

A 共済組合における貸付事業については、年金積立金(退職等年金預託金管理経理)からの借入金をもって事業を実施することと全国統一の貸付準則が総務省より示されております。

そのため、当該準則に貸付金に係る償還期間等が定められており、共済独自で償還期間を決められないこととなっておりますので、ご理解をお願いいたします。



白井議員(蓮田会場)

草津保養所関係

Q アルペンローゼのインターネット予約が開始されたところですが、特別室やトリプル、デラックスツインなどの部屋についても、空室状況の確認や予約ができるようにしてほしい。

A 今後も多くの方にご利用いただけるよう、ネット予約について充実して参りたいと考えておりますのでよろしくお願いいたします。

福祉施設利用補助関係

Q 映画館・日帰り温泉・ディズニーリゾート・ボルダリング等施設の利用回数及び補助金額を増やしてほしい。

A 他の保健事業（人間ドックや歯科検診等）も含め、保健事業全体として検討させていただきます。

なお、映画館・日帰り温泉・ディズニーリゾート等、えらべるクラブでの補助もありますので是非ご活用ください。



川野議員(さいたま会場)

Q 今後も多くの施設が利用できるよう働きかけてほしい。

A 新規施設等のご要望につきましては、共済事務担当課を通じて具体的な施設名をいただければ、施設と交渉させていただきます。

なお、施設側の都合により契約できない場合もありますので、ご了承ください。

Q 契約保養所の追加・利用回数の増加を行ってほしい。

A 契約保養所につきましては、契約対象が公営の施設となりますが、具体的な施設名をお知らせいただき、施設と交渉していきたいと思っております。

また、利用回数の増加につきましては、レクリエーション施設同様、他の保健事業も含め、保健事業全体として検討させていただきます。



半貫議員(川越会場)

その他関係

Q 共済組合のホームページを充実させてほしい。

A 現在のホームページについては、平成24年9月にリニューアルし、デザインの変更などを行いました。その後担当者向けページの新設などを行い現在に至っております。今後につきましても、共済懇談会等で出された意見などを参考にホームページの充実を図って参りたいと存じます。



堀部議員(蓮田会場)

